



出水期に備える！「自然災害支援アドバイザー制度」 導入後初の自然災害対応訓練を実施します

近年、全国各地で激甚化・頻発化する大雨災害を受け、自然災害支援アドバイザー(岡山大学・西村伸一教授)の助言のもと、消防の「救助技術」と専門家の「科学的知見」の連携により、安全で迅速な救助体制の確立を目指します。

1 日時

令和8年7月2日(木)9時30分～12時(雨天決行)

※ただし、市内に気象警報等が発令、または大規模災害が発生した場合は中止します。(当日7時に決定)



2 場所

岡山市消防教育訓練センター総合訓練施設(中区桑野)



3 内容

線状降水帯発生に伴う大雨の影響で、斜面の崩壊等土砂災害による被害を想定しています。ドローンからの空撮による状況把握や現場の情報収集を実施し、重機やベルトコンベア等を活用して土砂埋没建物に取り残された要救助者を救出します。

4 その他

- ・訓練についての説明を行いますので、9時までに報道受付へお集まりください。
- ・詳細は別紙にてご確認ください。

【参考情報】 自然災害支援アドバイザープロフィール

氏名:西村 伸一(にしむら しんいち)

現職:岡山大学学術研究院 環境生命自然科学学域 教授

専門分野:地盤工学

2007年4月～2011年3月 岡山大学大学院環境学研究科 准教授

2011年4月～2012年3月 岡山大学大学院環境学研究科 教授

2012年4月～2016年3月 岡山大学大学院環境生命科学研究科 教授

2016年4月～2018年3月 岡山大学環境管理センター 教授・センター長

2018年4月～現在 岡山大学大学院環境生命科学研究科 教授





訓練会場案内図



(消防航空隊撮影写真)

【問い合わせ先】

岡山市消防局 警防課 内藤・安原 直通086-234-1197 内線3773

訓練想定概要

日時：令和8年7月2日（木） 9時30分から訓練開始

場所：中区桑野116番地3（岡山市消防教育訓練センター総合訓練施設）

訓練参加：警防課指揮隊（3名）、特別高度救助隊（6名）、特別救助隊（中消防署6名、南消防署3名）
自然災害支援アドバイザー（岡山大学・西村教授）

参加車両：岡山指揮隊1号車、北救助1号車、中救助1号車、岡山重機搬送1号車、南救助1号車 他

【訓練想定】

線状降水帯発生に伴う大雨によって土砂災害が発生。

斜面が崩れ土砂によって1名が生き埋め状態。発災から約30分程度経過し、消防隊が現場到着。

雨は小康状態であるが、1時間後に雨量が増加する予報があり、早急な救出が必要。

【訓練場レイアウト】



≫要救助者



≫重機



≫ベルト
コンベア



≫ドローン



【活動概要】

- ・ ドローンによる被害状況の確認
- ・ 道路啓開活動（重機による進入路確保）
- ・ 高度救助資機材によるサーチング
- ・ 埋没建物内に要救助者を確認
- ・ 障害物除去（重機の活用）
- ・ 建物壁体の破壊（チェンソー）
- ・ 建物内に流入した土砂の搬出（ベルトコンベア・重機の活用）
- ・ 要救助者の救出